

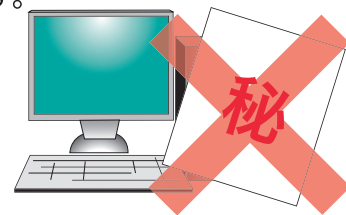
▼有田コンピュータの目的▼

有田コンピュータは「IT事業を通じ地域に貢献する事」

「顧客のパソコンによる業務改善を追求し、互いに利益を創り出し発展していく事」を目的として活動しています。

スパイウェアについて

有田コンピュータに「ウイルス」に関してのお問い合わせが減少してきています。これも皆様がウイルス対策をされている結果だと思っています。しかし、「スパイウェアの対策は？」となるとまだ足りないところがたくさんあります。



スパイウェアはウイルスとは違った被性質を持っているプログラムです。最近、ニュースなどで「個人情報の漏洩」などが話題なったりしますがこのスパイウェアが関わっているケースもあります。

コンピューターウイルスとスパイウェアの違い

スパイウェアとウイルスには3つの大きな違いがあります。

1. 金銭的利益が目的

ウイルスは愉快犯または技術力の誇示を目的としているのに対し、スパイウェアは、金銭的利益を得ることを目的としています。(情報の売買など)

2. 隠れる

ウイルスはパソコンに異常が現われるため感染がすぐに判明しますが、スパイウェアは「隠れる」ことを目的としていて、パソコンに異常が現われにくいので、感染しても気付かないことがあります。

3. 被害の種類

ウイルス感染による被害は、パソコン上のファイルの削除、パソコン内部のシステム破壊などの迷惑行為です。

スパイウェアによる被害は、個人情報の盗難などですが、企業にとっては取り返しのつかない結果を招く可能性が出てきます。

被害を防ぐには・・・基本的な対策は2つ

●むやみにダウンロードしない

インターネット上にあるフリーウェアやシェアウェアをむやみにインストールしないようにしましょう。

スパイウェアが追加でインストールされるソフトウェアもあるからです。

●対策ソフトを導入する

ウイルスバスターの機能に「スパイウェア対策」がありますが、あくまで「検索」までです。駆除となりますと、専用のソフトが必要になってきます。スパイウェアが検出されたら導入の検討が必要かもしれません。

編集者より： たった1つの取りこぼしで、除去の意味がまったくなくなってしまうスパイウェア。感染が確認されたら、まずは専用対策ソフトの導入を。